

我が家の餅つき in お彼岸

配送課 野畑 貴史

①
前の晩に
もち米を研いで
たっぷりの水に
つけておきます。

蒸し始める1時間前に
ザルに揚げて
水分を切ります。

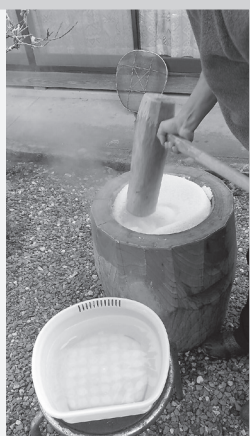


②
蒸し器で
45分程蒸します。



③
もち米が
蒸しあがったら
臼に入れます。

杵でもち米を潰しこねます。
体重をかけて
米粒が潰れればOK！



④
杵でつきます。

返し手は、ぬるま湯で
手を湿らせながら
餅を折りたたむように
中心に集めます。



⑤
粒がなくなって
なめらかになっ
たら
出来上がりです。



⑥
出来上がったら
熱いうちに
切って丸めます。

今回は、よもぎ餅も
作りました。
よもぎの香りが良いですね～



年末の餅つきには参加できなかったで、
念願のつきたての餅を食べることができました！
やっぱりつきたてのお餅は別格ですね ^^

我が家の食いしん坊ランディ君も餅つきに参加！

けど…
餅は喉に詰まるから食べられない
…残念



こどもの日

ホームガス課 須田 達哉

5月5日は「こどもの日」です。端午の節句とも呼ばれ、男の子の健やかな成長を祝うこの日の定番といえ
ば「鎧兜」と「鯉のぼり」ですね。

どうして鎧兜を飾るようになったかという、もともと端午の節句は悪鬼や災厄を祓うのが目的。鎧兜が現
在の様な形で、主に飾られるようになったのは、戦後とされています。

理由としては、鎧兜は、古くから命を守る象徴として考えられていたため、男の子を事故や災害から守るも
のとしてとらえるようになったからだと思われます。実際に武田信玄愛用の「楯無の鎧（楯をも必要としない
頑強な鎧と言う意味）」は、代々武田家のご神体で、現在も山梨県塩山市の菅田天神社に奉られています。他
にも多くの鎧兜が、国宝やご神体として各地の神社仏閣で奉られています。

このような考えから端午の節句では、鎧兜を戦いの道具ではなく、身体を護るものという意味でとらえるよ
うになります。現在では、事故や病気から赤ちゃんや子供を護ってくれるようにという願いを込めて飾ってい
るわけです。

鯉は中国の登竜門の故事を由来とする縁起のよい魚で、滝を登る鯉のようにたくましく成長することを願い、
江戸時代に幟旗（のぼりばた）を飾れない庶民の間で鯉のぼりを掲げる風習が広まったといわれています。

鯉のぼりは、中国の登竜門の故事に由来しています。「鯉の滝登り」ってやつですね。黄河の上流の急な流
れを鯉が上ることから、鯉は出世魚として考えられ、子供の立身出世の象徴として、江戸時代から盛ん
に立てられるようになったそうです。また子供が産まれた家では、「この家の子供をお守り下さい」と天の神
様に向かって目印に似たてたという話もあります。

鯉のぼりはなぜ3匹なのでしょう？

鯉のぼりの歌にもありますが、鯉のぼりは、黒い真鯉はお父さん、赤い緋鯉はお母さん、青や緑の鯉は子供
鯉、というのが定番です。さて、では鯉のぼりが3匹なのは何故でしょう？

芸能界では、3と言う数字には霊力があり、3人ワンセットで売り出すと爆発的人気が出るとも言われてい
ます。迷信ですが、あながちウソとも言い切れない部分もあります。そんなわけで、鯉のぼりの鯉も3匹で
定着したようです。

黒は、冬で水を表します。五行説で言う冬は、堅く閉ざし動かないという季節です。父というものは、安易
に変容してはならず、どっしりとしていなくてはなりません。なおかつ水は、全ての生物の命の源であり必要
不可欠なものです。

赤は、夏で火を表します。火は万物を生み出す源であり、知恵を象徴する物です。人間は火を手に入れた時
から知恵を得、文明を築きだしたと言われています。また夏は次々と生命を育む季節でもあります。まさに母その
ものと言ってもいいでしょう。

青は、春で木を意味します。全ての生命がのびのびと活動を始める春、そしてすくすくと伸びる木は、子供
のあるべき姿そのものです。

このように3匹の鯉のぼりは、安定と生命の源の供給、知恵と育成、成長と繁栄いう、平和な家庭に不可
欠な要素を表現し、子供達の健やかな成長を守る物とされているのです。